

MIRAIBA

2050 MIRAIBA 2050

[ミライに向けたカタリバ] プロジェクト

働く = 傍^{はた}を楽^{らく}にする。

今より生きづらい社会となり「最悪のシナリオ」ともいわれる
2050年までに僕たちは何ができるのか？

テーマ【学ぶということ】



MAMIKO
KOSHIBA

小柴 満美子

山口大学 大学院創成科学研究科 准教授 (ものづくり創成センター・副センター長) 2020年6月 - 現在東北大学、大学院情報科学研究科准教授
2016年2月 / 現在山口大学、大学院創成科学研究科准教授
2013年4月 / 現在埼玉医科大学 医学部生化学小児科学客員准教授
2005年4月 ~ 2013年3月 / 東京農工大学大学院工学研究院生命工学専攻 (客員准教授)



YOH
MASUDA

増田 陽

幼少期をアメリカのテキサス州で過ごす。高校3年生のときにガンを発病し、受験期間の大半を病院で過ごすも、東京大学に合格。留年をきっかけに株式会社 CoinOtaku でインターンを開始し、1年で取締役役に就任。同社を6億円売却後、株式会社 Senjin Holdings を設立。共同創業取締役に就任する。地方創生支援活動として岩国市と進出協定を結ぶ。



NAO
MIYOSHI

三由 野

ポーザー株式会社 CEO / フローエバンジェリスト
10歳からクライミングを始め、20歳で日本人初の「ミッドナイトライトニング」完登を達成。ボルダリングの先駆者として現在のブームの礎を築く。また、日本で唯一のフリーソロハイライナーとして地位を確立。さらに、フィジカルフィットネスメソッド「ポーザーフィット」を開発し、幅広い分野で活躍している。

Common man

TOTOMATO周南でオンライン中継実施!
30名様までコーヒー無料



打ち合わせや女子会、ママ会におすすめ!

TOTOMATO さんの Instagram はこちら



2023
10/22 日 SHUNAN
14:00 ~ 15:00

場所：キリンビバレッジ周南
(周南市大字徳山10427番)

MIRAIBA2050

ミライバ 2050



2023
10/22 日
14:00~15:00

SHUNAN

場所：キリンビバレッジ周南
(周南市大字徳山10427番)

参加 無料

肩書きや属性に関係ない市民(コモンマン)の取り組み、テーマ型トークセッションを通じて30年後のミライを参加者とともに対話を重ね、未来を担う子供たちに参考程度の資料として残す「ミライに向けたカタリバ」プロジェクト。

Facilitator



SAORI
NISHIMURA

西村 沙織

エフエム周南株式会社 企画・営業

周南市生まれ/2児の母/音楽とお酒が大好き
山口銀行入行花岡支店勤務・結婚、出産を経て、
幼稚園に勤務、その後ゆうなんFMへ入社。
「地域が育てる未来の子どもたち」をコンセプトに
した地域力アッププロジェクトも進行中。今後は
音に関する新しい福祉事業も展開したいと考えて
いる。



KOJI
WATADANI

綿谷 孝司

合同会社アクト・スリー CEO / エーカッコー 理事長
/ 日本経営士会 経営士 / 経済産業省公認ふるさとデザ
イナー / JR西日本てみてプロジェクトPJアドバイザー
/ ベンチャースタートアップアクセラレーター
平成20年広告代理店アクト・スリーを設立。現在は、
経済産業省推奨「デザイン経営」の全国選抜50組に
採択され、地方を活性化させるふるさとデザイナー
としての活動にも取り組んでいる。

Common man



YOH
MASUDA



NAO
MIYOSHI



MAMI
KOSHIBA

[プロジェクト概略] ^{ハタラク} 地域で傍楽のゲストの話と
ファシリテーターとのテーマ型トークセッションを起点に
人と地域との繋がりを加速させ、トークセッションで
まとめた内容はプレスリリースを行い、
行政や学校等にコモンマンの提言として届ける。



テーマごとの
コモンマンの
取り組みを聞く



テーマ課題について
トークセッション
を行う



テーマは仮説結論を出し、
合意をもってミライバ
○○の提言とする

【主催】 合同会社アクト・スリー / センジンホールディングス

【共催】 センジンホールディングス (岩国エリア) / 周南緑地スポレパーク / 原田屋

【後援】 山口県中小企業団体中央会 / 大林組 / アシックススポーツファシリティーズ / ビークルーエッセ / 周南 FM

お問い合わせ先

ACT+HREE
合同会社アクト・スリー

〒740-0022 山口県岩国市山手町 4-2-61-1

0827-35-6260 info@act3-ad.net

